

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「クラブと地区の  
変革をめざそう」

高田ロータリー今年の  
スローガン

「しなやかな変化で  
奉仕を高めましょう」



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー会長 **イアンH.S.ライズリー**  
2560地区ガバナー **新保 清久**  
高田ロータリー会長 **橋詰 敏一**  
幹事 **田中 正人**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
箕輪 賢一 堀井 靖功 渡邊 隆 山田 守  
小池 猛紀

## 第19回例会 ■ 12月1日(金)

No.19

### 会長挨拶 ● 橋詰 敏一



今日からいよいよ師走です。皆さんはそうではないと思いますが、私は最近思ったことの半分程しか事が進まず、今年中にやらねばと思っっている事が山積しております。このラスト月、スパートをかけようと思っています。ロータリー活動は、皆様の御協力により、この5ヶ月何とか乗り切ってまいりました。感謝申し上げます。来週は、前半を総括するクラブ総会です。是非、多数の会員の出席をお願い申し上げます。

さて、本日直前の理事会にて非常に重要な案件について、協議致しました。我が2560地区の2019-20年度のガバナー選出を急遽第7分区より輩出願いたいとの地区よりの強力な要請が有り、7分区で協議し、過去2名のガバナーを輩出した7分区を代表する当高田クラブしかないとの意見を踏まえ、検討・協議してまいりました。本理事会にて前向きに検討し、輩出していこうとの意見

でまとまりました。時間がない中、会員の皆様への情報提供とクラブ全体での統一を計るべく進めてまいりたいと考えております。どうぞ、御理解・御協力をお願い申し上げます。

本日は、職業奉仕委員会による企業訪問の移動例会です。岩の原葡萄園の棚橋さんには、お世話になります。美味しいワインと料理を楽しみたいと思います。

### 出席報告

出席率 100%

### 幹事報告

報告：12月8日 年次総会・クラブ協議会のご案内  
例会 12:30～12:45  
食事 12:45～13:00  
年次総会 13:00～13:10  
クラブ協議会 13:10～13:30

## 会員卓話 岩の原葡萄園で作出された稀少葡萄品種について



本日は、岩の原葡萄園創業者の川上善兵衛が作出した品種(川上品種)の中で、本年新商品として上梓した製品にまつわるものについて解説をしたいと思っております。これらは今宵皆様にお出しす

(株)岩の原葡萄園 棚橋 博史 君

るワインの品種でもあります。

まず、ローズ・シオターという品種です。これは、昭和2年に交配した品種で、アメリカ系のベリーを母親に欧州系のシャスラー・シオターを父親にした交配品種です。マスカット・ベリー

Aと母親が同じであり、その点で異父兄弟ですが、ローズ・シオターは白ワイン用品種です。この品種には逸話があり、戦前、カトリック教会のミサに使われていたワインが不足した時に当時製造していた岐阜県多治見修道院の神父、ザウエル・ボンが苗木を分けてくれるよう川上善兵衛に頼みこんできました。そこで川上善兵衛はこの品種を供与しました。現在国内で製品化しているのは、この多治見修道院と岩の原だけの稀少な品種です。りんごや洋梨のような柔らかな果物の香りと、穏

やかな酸味が調和した上品なバランスの辛口白ワインです。

もう一つがレッド・ミルレンニュームで、こちらも現在商品としてあるのは、江戸城築城に関わった太田道灌の子孫が滋賀県草津市で経営するびわこワイナリーと岩の原だけです。マスカット系の果実感たっぷりの香りと爽やかな酸味が非常に多くのお料理にマッチする優れたワインです。

是非、稀少品種のこれらのワインをお楽しみください。

職場訪問

## 岩の原葡萄園

